

# Marshall

Broadcast A/V Division



レンズは付属しません。



## CV370, CV374, CV570, CV574

Compact & Miniature NDI HX3 POV Cameras

### Operation Guide

日本語版

## 目次

1. はじめに .....	3
2. 内容物.....	4
3. オンスクリーンディスプレイメニュー .....	5
4. カメラをネットワークに接続する.....	6
5. Web インターフェースの設定 .....	7
6. アップグレード .....	15
保証.....	16

## 1. はじめに

この製品をセットアップおよび使用するときは、次の安全上の注意事項に従ってください。

### 1. 操作方法

1. 製品は、次の温度範囲の推奨動作環境で使用してください。-10°C~50°C、湿度 70%以下。
2. この製品を水や熱源の近くで使用しないでください。
3. 添付ファイルは推奨される範囲でのみ使用してください。
4. 本製品に表示されている種類の電源を使用してください。利用可能な電力の種類が不明な場合は、販売代理店または地元の電力会社に相談してアドバイスを求めてください。
5. この接続を取り扱うときは、常に次の予防措置を講じてください。そうしないと火花や火災が発生する可能性があります。
  - プラグをソケットに差し込む前に、プラグにゴミなどが付着していないことを確認してください。
  - プラグがソケットにしっかりと差し込まれていることを確認してください。
6. 火災や感電の原因となる可能性があるため、壁のコンセント、延長コード、コンセントタップに過負荷をかけないでください。
7. 本製品のスロットや開口部は通気を確保し、本製品の過熱を防ぐためのものであるため、ふさがないようにください。
8. このユーザーマニュアルで特に指示されている場合を除き、カバーを開けたり取り外したりしないでください。その場合、危険な電圧やその他の危険にさらされる可能性があります。すべてのサービスは、資格のあるサービス担当者だけに依頼してください。保障や修理を受けられなくなる場合がございます。
9. 次の状況が発生した場合は、電源を切り、製品をコンセントから抜き、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください。
  - 電源コードが損傷または擦り切れている場合。
  - 製品内に液体がこぼれたり、雨や水にさらされた場合。

### 2. 保管

1. コードが踏まれるような場所には置かないでください。リード線やプラグのほつれや破損の原因となります。
2. 雷雨のとき、または長期間使用しない場合は、本製品のプラグを抜いてください。
3. 本製品や付属品を振動する場所や加熱物の上に置かないでください。

### 3. 清掃

掃除する前にすべてのケーブルを取り外します。掃除には湿らせた布を使用してください。液体またはエアゾールクリーナーは使用しないでください。

### 2. 内容物

Marshall 小型カメラまたはコンパクトカメラをお買い上げいただきありがとうございます。

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

#### CV374 内容物

番号	品名	数量
1	カメラ本体	1
2	I/O ブレークアウトケーブル	1
3	CS/C 変換リング(C マウントレンズ時使用)	1
4	AC/DC 変換アダプター(12V/2A)	1
5	取扱説明書(本書)	1

#### カメラ



CV570 & CV574

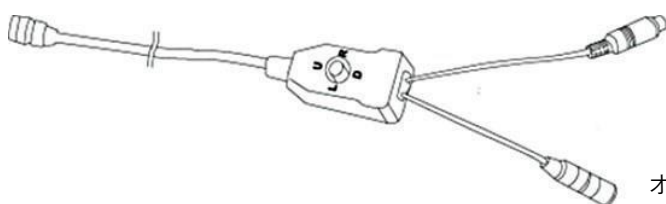
- I/O ポート
- アップグレードスイッチ
- ネットワークポート
- HDMI ポート
- USB サービスポート



CV370 & CV374

- アップグレードスイッチ
- DC アイリスポート
- I/O ポート
- ネットワークポート
- HDMI ポート
- USB サービスポート

#### I/O ブレークアウトケーブル



12VDC 電源

オーディオ入力

#### 電源アダプタ



#### CS/C 変換リング(C マウントレンズ時使用)



### 3. オンスクリーンディスプレイメニュー

DC12V プラグまたは PoE+(IEEE 802.3at)を使用してカメラに電力を供給します。

I/O ブレークアウトケーブルから、**Up, Down, Right, Left, Enter** のジョイスティックを使用します。

**Enter** を押すと、メニューにアクセスし、メイン OSD からメニューを終了します。

**Up** を押すと、メニュー内で上に移動します。

**Down** を押すと、メニュー内で下に移動します。

**Right** を押すと、サブメニューに入るか、値を変更します。

**Left** を押すと、値を変更します。

カメラを出荷時設定にリセットするための特別な OSD ジョイスティック操作:

**UP, DOWN, UP, Down, Enter** を押すと、カメラを工場出荷時設定にリセットします。

OSD メニュー			
EXPOSURE	EXPOSURE MENU	AUTO / MANUAL	露出モードの設定
	SHUTTER	1/30 - 1/10000	マニュアルモードではシャッタースピードの設定
	DC IRIS	CV370 & CV374 のみ	DC アイリスは自動設定
	GAIN	0 - 30dB	マニュアルモードでは調整可能
	BRIGHTNESS	自動調整	明るさは自動設定
	FLICK	50 / 60Hz	オートモードではフリッカー防止の設定
	BACKLIGHT	On/Off	オートモードでは逆光補正の設定
	GAMMA	0 - 15	ガンマ値の設定
IMAGE	WB MODE	ATW	自動追尾ホワイトバランスモード(ワイドダイナミックレンジ)
		MANUAL	マニュアルモード
		CT	色温度モード
		FLUORESCENT	蛍光灯モード
		SODIUM	ナトリウムライトモード
		AUTO	オート WB モード
		INDOOR	インドアモード
		OUTDOOR	アウトドアモード
	PUSH	ワンプッシュトリガーモード	
	RED	1 - 255	マニュアルモードから RED ゲインを調整
	BLUE	1 - 255	マニュアルモードから BLUE ゲインを調整
	COLOR TEMPERATURE	2500K - 10000K	CT モードの色温度の調整
	MIRROR		ミラーの有効化/無効化
	FLIP		フリップの有効化/無効化
DAY&NIGHT		IR カットフィルターの挿入/取り外し	
QUALITY	2DNR	On/Off	2D ノイズ リダクションの有効化/無効化
	3DNR	AUTO, 1 - 4, Off	3D ノイズリダクションの調整
	SHARPNESS	0 - 15	シャープネス値の調整
	CONTRAST	0 - 15	コントラスト値の調整
	SATURATION	0 - 15	彩度の値の調整
	BRIGHTNESS	0 - 15	明るさの値の調整

OSD メニュー			
FORMAT	SIZE	720p, 1080i, 1080p	CV370, CV570 の解像度
		720p, 1080i, 1080p, 2160p	CV374, CV574 の解像度
	FRAME RATE	23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60	利用可能なフレームレート: <b>720p:</b> 25/29.97/30/50/59.94/60 <b>1080i:</b> 50/59.94/60 <b>1080p:</b> 23.98/24/25/29.97/30/50/59.94/60 <b>2160p:</b> 25/29.97/30/50/59.94/60
		VI FRAME RATE	25, 30, 50, 60
AUDIO	AUDIO	On/Off	オーディオの有効化/無効化
	SAMPLE RATE	16000, 32000, 48000	オーディオのサンプリングレートの調整
	VOLUME	0 - 100	オーディオの音量の調整
	ENCODE MODE	AAC/LPCM	オーディオエンコードモードの調整
	BITRATE	32000, 48000, 64000, 96000, 128000	オーディオビットレートの調整
SYSTEM	ID	適用できない	
	BAUDRATE	適用できない	
	LANGUAGE	English/Spanish	OSD 言語の選択
	DHCP	On/Off	ネットワーク DHCP モードの有効化/無効化
	IP		IP アドレスの表示または手動設定
	NETMASK		ネットマスクアドレスの表示または手動設定
	GATEWAY		ゲートウェイアドレスの表示または手動設定
INFO	IP Address		現在の IP アドレスを表示
	RTSP URL		RTSP ストリーミングの URL を表示
	FW VERSION		ファームウェアのバージョン番号を表示
	ARM VERSION		ARM のバージョン番号を表示
	RELEASE		ファームウェアのリリース日を表示
RESET	FACTORY RESET		工場出荷時設定へのリセットを実行
	USER SETTING		現在の設定を USER として保存
	USER RESET		カメラをユーザーが保存した設定にリセット

#### 4. カメラをネットワークに接続する

CV370/CV374/CV570/CV574 カメラには、デフォルトで DHCP が有効になっています。

カメラがルーターまたは DHCP 対応ネットワークデバイスに接続されている場合、カメラには自動的に IP アドレスが割り当てられます。

カメラに接続するには、NDI Studio Monitor などのデバイスやソフトウェアを使用してカメラにアクセスし、カメラの IP アドレスを確認します。

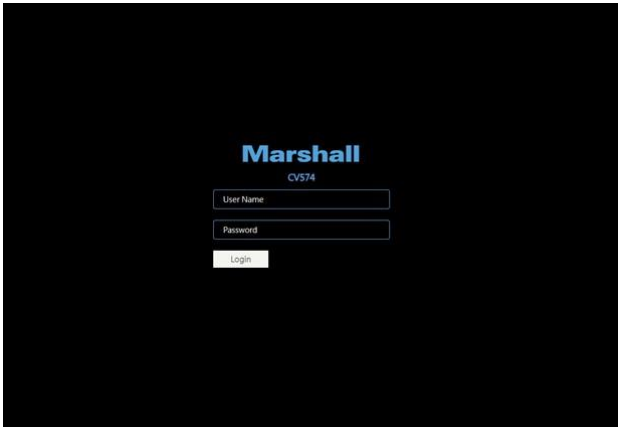
接続されたネットワークが DHCP をサポートしていない場合、カメラはデフォルトの IP アドレス **192.168.100.150** を割り当てるのに 30 秒かかります。

カメラにアクセスするコンピュータは同じネットワークに接続されており、適切な IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイがコンピュータに割り当てられている必要があります。

Web ブラウザを開き、カメラの IP アドレスを入力します。

**http://192.168.100.150** (DHCP が使用されていない場合のデフォルトの IP アドレス)

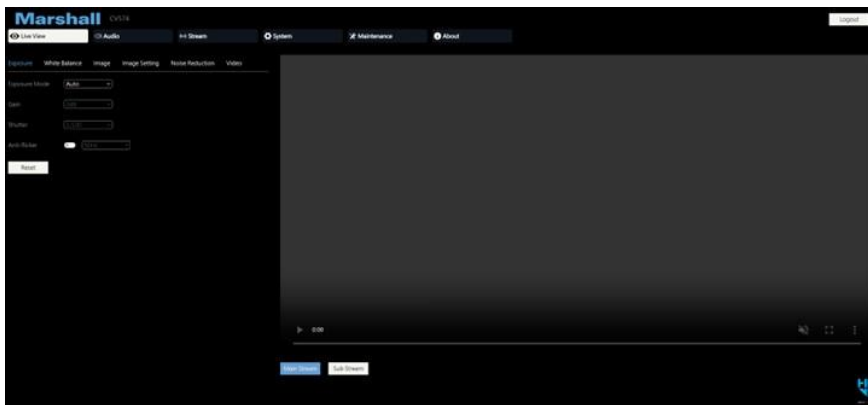
## 5. Web インターフェースの設定



デフォルトのログインユーザー名: admin

パスワード: 9999

### 5.1 Live View



ライブビュー画像用の Main Stream ボタンと Sub Stream ボタン (Web ブラウザ内)

Stream Encoding menu から設定されたストリーム品質

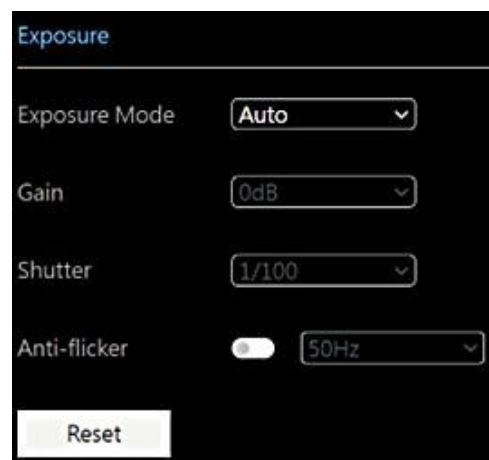
#### 1. Exposure

**Exposure Mode:** 露出モードを選択します。(オート、マニュアル)

**Gain:** マニュアルモードが選択されている場合にゲインレベルを選択します。(0 - 30dB)

**Shutter:** マニュアルモードが選択されている場合にシャッタースピード値を選択します。(1/30~1/10000)

**Anti-Flicker:** 画像がちらつくときにアンチフリッカーを有効にします。(50Hz、60Hz)



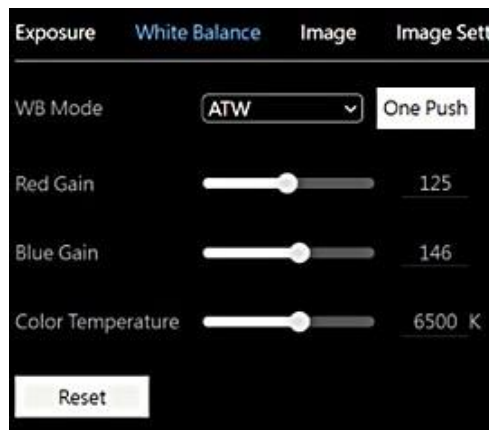
## 2. White Balance

**WB Mode:** ホワイトバランスモードを選択します。(Auto, Indoor, Outdoor, One Push, ATW, Manual, Temperature)

**Red Gain:** マニュアルモードが選択されている場合、Red ゲインレベルを調整します。

**Blue Gain:** マニュアルモードが選択されている場合、Blue ゲインレベルを調整します。

**Color Temperature:** 温度モードが選択されている場合は、色温度レベルを選択します。



## 3. Image

**Mirror:** 画像ミラーを有効または無効にします。

**Flip:** 画像の反転を有効または無効にします。

**BLC:** 逆光補正を有効または無効にします。

**D-WDR:** デジタル ワイド ダイナミック レンジを有効または無効にします。

**Day&Night:** ナイトモード中に削除された IR カットフィルターを挿入または取り外します。

**Gamma:** ガンマレベルを調整します。(0 ~ 15)



## 4. Image Setting

**Brightness:** 明るさレベルを調整します。(0 ~ 15)

**Saturation:** 彩度レベルを調整します。(0 ~ 15)

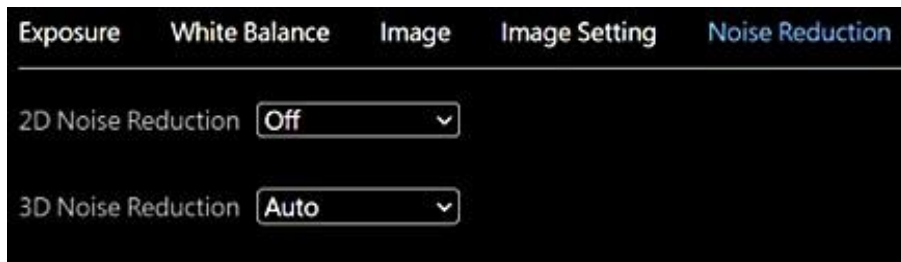
**Contrast:** コントラストレベルを調整します。(0 ~ 15)

**Sharpness:** シャープネスレベルを調整します。(0 ~ 15)





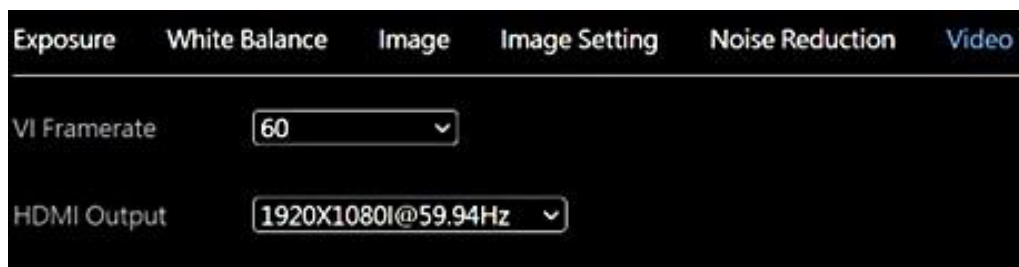
## 5. Noise Reduction



**2D Noise Reduction:** 2D ノイズリダクションを有効または無効にします。

**3D Noise Reduction:** 3D ノイズリダクション レベルを選択します。(自動、1 ~ 4、オフ)

## 6. Video



**VI Framerate:** VI フレームレートを選択して、センサーレベルのフレームキャプチャを調整します。通常、画像の遅れが発生する場合に使用します。レートを最適な出力フォーマットに合わせます。(25, 30, 50, 60)

**HDMI Output:** HDMI 出力フォーマットを選択します。(2160p は CV374 および CV574 でのみ利用可能です)

720p@25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60

1080i@50, 59.94, 60

1080p@23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60

2160p@25, 29.97, 30, 50, 59.94,60

## 5.2 Audio

**Audio State:** 埋め込みオーディオを有効または無効にします。

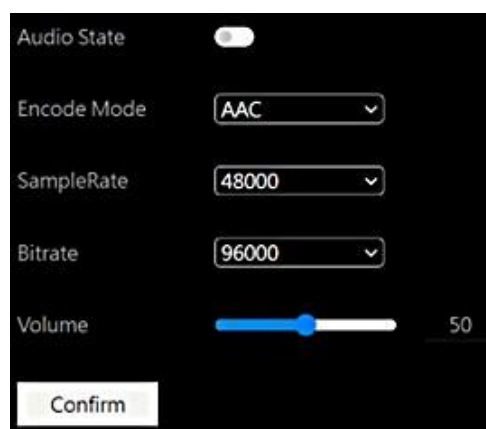
**Encode Mode:** オーディオエンコード方法を選択します。(AAC, LPCM)

**Sample Rate:** オーディオのサンプリングレートを選択します。(16,000, 32,000, 48,000Hz)

**Bitrate:** オーディオのビットレートを選択します。(32,000, 48,000, 64,000, 96,000, 128,000 bits)

**Volume:** オーディオの音量レベルを調整します。(0 ~ 100)

**Confirm:** オーディオ設定が変更された場合、確認を押して変更を適用します。



## 5.3 Stream

このメニューから、カメラとビデオオーバー IP プロトコルのエンコード設定を構成できます。

### 1. Encoding

Encoding	RTMP	NDI HX3	SRT
Stream	Main		Sub
Enable	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
Encode Mode	H.264		H.264
Profile	MP		MP
RTSP Address	rtsp://10.0.0.235:554/stream/main		rtsp://10.0.0.235:554/stream/sub
Resolution	1920X1080P@59.94Hz		640X360P@30Hz
Bitrate(kbps)	8192		1024
Bitrate Control	CBR		CBR
I Frame Interval	60		30
<input type="button" value="Confirm"/>			

Stream には Main ストリーム設定と Sub ストリーム設定があります。

**Encode Mode:** エンコード圧縮を選択します。(H.264, H.265)

**Profile:** エンコードプロファイル (MP, HP) を選択します。

**RTSP Address:** カメラの RTSP アドレスを表示します。

**Resolution:** 希望のストリーム形式を選択します。(注: HDMI とストリーム形式は独立して動作します)

**Bitrate:** 希望のストリームビットレートを選択します。(512 - 32,768)

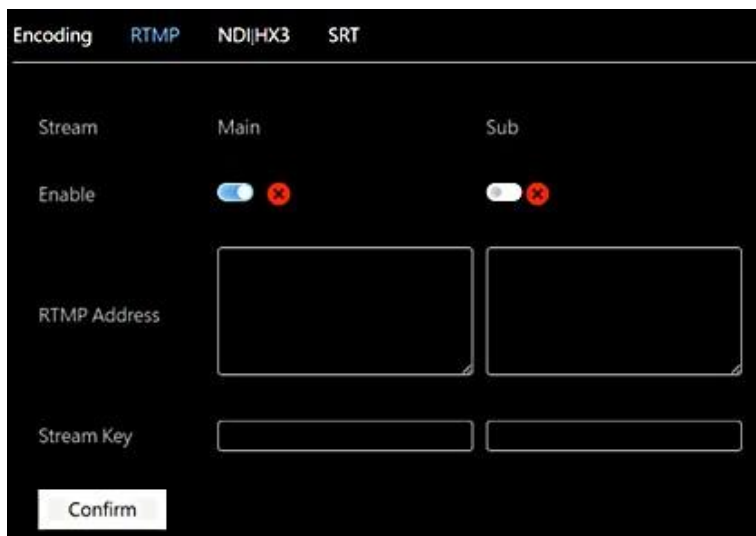
**Bitrate Control:** ビットレート制御方法を選択します。(CBR, VBR)

**I Frame Interval:** 希望の i フレーム間隔を選択します。(1 ~ 120)

**Confirm:** エンコード設定が変更された場合、確認を押して変更を適用します。


**注:** NDI HX3 が選択されている場合、bitrate, bitrate control, i frame interval は変更できません。

## 2. RTMP



**RTMP Address:** RTMP 宛先アドレスをコピーしてボックスに貼り付けます。

**Stream Key:** RTMP ホストから提供されたストリームキーをコピーして貼り付けます。

**Enable and Confirm:** [Enable] ボタンをクリックし、確認を押して RTMP ストリームを有効にします。RTMP ストリームが適切に設定されると、次のようにチェックマークインジケータが表示されます。 

**注:** YouTube で RTMP ストリームを使用する場合、「5.2 Audio」を有効にする必要があります。

## 3. NDI|HX3

**Enable:** NDIHX ストリーミング機能を有効または無効にします。

**Device Name:** NDI 受信機に表示されるデバイス名を変更します。

**Channels:** NDI 受信機に表示されるチャンネル名を変更します。

**Group:** NDI グループ名の変更。

**HX3:** NDI HX3 を有効または無効にします。 **注:** NDI HX3 は 1080p50 と 1080p60 のみをサポートします。HX3 を有効にする前に、適切な形式を選択してください。

**Discovery:** NDI 検出機能を有効または無効にします。

**Multicast:** NDI マルチキャスト機能を有効または無効にします。



#### 4. SRT

**Mode:** SRT モードを選択します。(Listener, Caller, Rendezvous)

**Port:** SRT で使用されるポート番号を入力します。デフォルト値: 1600

**Latency(ms):** SRT 遅延をミリ秒単位で設定します。

**Encryption:** ストリーム暗号化を有効または無効にします。

**Key Length:** キーの長さを選択します。(16、24、32)

**Passphrase** パスフレーズパラメータを設定します。

**Main Stream:** SRT メインストリーム URL を表示します。

**Sub Stream:** SRT サブストリーム URL を表示します。

**Confirm:** SRT 設定が変更された場合、確認を押して変更を適用します。

The screenshot shows a configuration menu for SRT. At the top, there are tabs for 'Encoding', 'RTMP', 'NDI|HX3', and 'SRT'. The 'SRT' tab is selected. Below the tabs, the following settings are visible:

- Mode: Listener (dropdown menu)
- Enable: Off (toggle switch)
- Port: 1600 (text input field)
- Latency(ms): 120 (text input field)
- Encryption: Off (toggle switch)
- Key Length: 16 (dropdown menu)
- Passphrase: (empty text input field)
- Main Stream: srt://10.0.0.235:1600?streamid=r=0
- Sub Stream: srt://10.0.0.235:1600?streamid-r=1

At the bottom of the screen, there is a 'Confirm' button.

## 5.4 System

システムメニューには、カメラのネットワーク設定、アカウント設定、NTP が含まれます。

### 1. Network

デフォルトでは、DHCP は有効になっています。ネットワークが DHCP をサポートしていない場合、最初の起動から 30 秒後に 192.168.100.150 がカメラに割り当てられます。

**DHCP:** DHCP または静的 IP アドレスを選択します。

**IP:** 静的 IP が使用されている場合は、希望の IP アドレスを入力します。

**Netmask:** 静的 IP が使用されている場合は、サブネットマスクアドレスを入力します。

**Gateway:** 静的 IP が使用されている場合はゲートウェイアドレスを入力します。

**DNS:** 静的 IP が使用されている場合は、DNS アドレスを入力します。

**HTTP Port:** HTTP ポート番号を変更します。デフォルト値: 80

**RTSP Port:** RTSP ポート番号を変更します。デフォルト値: 554

**RTSP Encrypt:** RTSP 暗号化を有効または無効にします。

**VISCA over IP:** VISCA over IP ポート番号を変更します。デフォルト値: 52381

**Confirm:** ネットワーク設定が変更された場合、確認を押して変更を適用し、カメラを再起動します。

Network	Account	Time
DHCP		<input checked="" type="checkbox"/>
IP		<input type="text" value="10.0.0.235"/>
Netmask		<input type="text" value="255.255.255.0"/>
Gateway		<input type="text" value="10.0.0.1"/>
DNS		<input type="text" value="10.0.0.1"/>
HTTP Port		<input type="text" value="80"/>
RTSP Port		<input type="text" value="554"/>
RTSP Encrypt		<input type="checkbox"/>
Visca Over IP		<input type="text" value="52381"/>
<input type="button" value="Confirm"/>		

## 2. Account

**Account:** カメラのユーザー名を変更します。 デフォルト: admin

**Password:** カメラのパスワードを変更します。 デフォルト: 9999

**Confirm Password:** 確認のために新しいパスワードを再入力します。

**Confirm:** アカウント設定が変更されたら、[Confirm]を押して変更を適用します。

## 3. Time

**Time Zone:** 場所のタイムゾーンを選択します。

**NTP Enable:** NTP を有効または無効にします。

**NTP Update Interval:** NTP 更新の間隔を選択します。(30分～24時間)

**NTP Server Address:** NTP サーバーを変更します。 デフォルトのサーバー: time.nist.gov

**NTP Port:** NTP ポート番号を変更します。 デフォルト: 80

**Confirm:** NTP 設定が変更された場合、[Confirm] を押して変更を適用します。

## 5.5 Maintenance

**Firmware Upgrade:** [Upgrade] ボタンをクリックしてファイルブラウザを開き、ファームウェアファイルを見つけます。ファイルを選択し、[Open] をクリックしてアップグレードプロセスを開始します。アップグレードの進行中はカメラやブラウザをオフにしないでください。

### User Save Settings:

**Save:** 現在のカメラ設定を config.txt file に保存します。

**Recall:** 保存したユーザー設定をカメラに呼び出します。

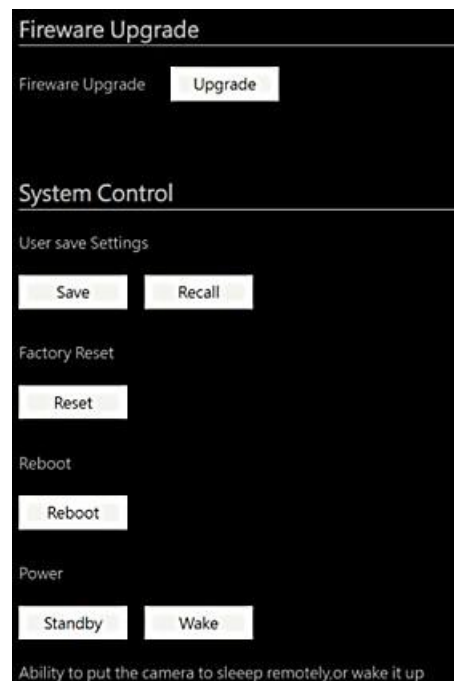
**Factory Reset:** カメラの設定を初期状態にリセットします。

**Reboot:** カメラを再起動して大きな変更を適用します。

### Power:

**Standby:** カメラをスタンバイモードにします。

**Wake:** カメラをスタンバイモードから操作します。



## 5.6 About

「version information」ページには、現在のカメラのバージョン情報が表示されます。

## 6. アップグレード

CV370/CV374/CV570/CV574 には 2 種類のアップグレードが必要です。

ISP のアップデートが必要な場合は、Web インターフェイスの [Maintenance] メニューからアップグレードを実行できます。

メジャーアップデートが必要な場合、カメラの ARM プロセスを USB 接続経由でアップデートする必要があります。

1. カメラの背面にある 1 と 2 のディップスイッチを両方ともオンの位置に切り替えます。
2. USB C ケーブルをカメラのサービスポートに接続し、コンピュータに接続します。
3. ARM プロセッサのアップグレードには、[NZDownloadTool] というアップグレードソフトウェアが必要です。
4. ソフトウェアおよびアップグレードファイルについては、サポート窓口にお問い合わせください。
5. アップグレードが完了したら、ディップスイッチをオフの位置に戻します。



## 保証

Marshall CV370/CV374/CV570/CV574 は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から 1 年間は無償修理保証の対象となります。

この保証はご購入者様のみ適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。

シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。

この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、変更または修正は、この保証を無効にします。販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、Marshall Electronics に代わって保証期間を延長することはできません。

製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。

保証期間内でも以下の場合には有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

日本国内サポート窓口

# Marshall

BROADCAST & PRO AV

株式会社 M&Inext Marshall 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

<https://marshall-japan.com/>

[contact@minext.jp](mailto:contact@minext.jp)

2024 年 2 月 27 日改訂